

舞鶴港和田地区国際物流ターミナル整備事業
費用便益の概要

便益

項目	区分	単位当りの便益			便益(代表年)	
			単位	備考		単位
利用者便益	輸送コストの削減	38	千円/TEU・年	陸上及び海上輸送における輸送費用及び輸送時間費用削減によるコスト削減(コンテナ)	12	億円/年
		3	千円/トン・年	陸上輸送における輸送費用削減によるコスト削減(中古自動車)	4.1	億円/年
		1	千円/トン・年	陸上輸送における輸送費用削減によるコスト削減(バイオマス発電燃料)	0.49	億円/年
		2	千円/トン・年	船舶大型化による海上輸送費用削減・陸上輸送コスト削減によるコスト削減(けい砂)	2.3	億円/年
震災時便益		1	千円/TEU・年	陸上輸送における輸送費用及び輸送時間費用削減によるコスト削減(震災時貨物)	0.43	億円/年
移動便益	輸送・移動コスト削減	25.9	億円/年	走行時間短縮・走行費用削減	26	億円/年
	交通事故削減	0.4	億円/年	事故損失額の減少	0.40	億円/年

* 便益の算出にあたっては、「港湾整備事業の費用対効果分析マニュアル(平成29年3月)」を参照

費用

費用項目	建設費、管理運営費 等
事業の対象施設	岸壁(-14m)、泊地(-14m)、臨港道路 等